

日本経営学会第 100 回大会 プログラム

2026 年 9 月 1 日（火）～9 月 4 日（金）

早稲田大学（早稲田キャンパス）

【統一論題】 Main theme

日本の経営学 100 年の伝統を越えて

A Century of Management Research in Japan:
Achievements and Future Challenges

【サブテーマ】

サブテーマ 1/ Sub-theme 1

経営教育の現状と展望

Management Education: Current State and Future Directions

サブテーマ 2/ Sub-theme 2

経営学研究の現状と展望

Management Research: Current State and Future Directions



大会日程

9月1日 (火)		12:00～	14:00～	16:00～
		各種委員会	常任理事会	理事会

9月2日 (水) 9:30～ 受付 11号館5階 ホール	10:00～11:40	11:40～ 12:40	12:40～14:40	14:55～ 15:10	15:10～17:40	17:50～
	ワークショップ 院生セッション 自由論題報告(院生)	昼休み	ワークショップ 自由論題報告	開会式	統一論題報告 サブテーマ1 経営教育の 現状と展望	会員総会
		理事会				

9月3日 (木) 9:30～ 受付 国際会議場 ホール	10:00～12:30	12:30～ 13:30	13:30～16：30		17:30～19：30
	統一論題報告 サブテーマ2 経営学研究の 現状と展望	昼休み	創立 100 周年記念講演 創立 100 周年に想う		懇親会
		理事会			

9月4日 (金) 9:30～ 受付 11号館5階 ホール	10:00～12:00	12:00～ 12:50	12:50～14:00	14:10～ 15:20	15:20	
	国際委員会企画セッション ワークショップ 自由論題報告	昼休み	自由論題報告	学会賞 セッション	閉会式	

9月2日（水）受付9：30～ 11号館5階ホール

自由論題報告（院生セッション）1-① ・ワークショップ

時間				
10：00～ 11：40 院生セッション 報告 15 分 質疑 10 分 自由論題 報告 20 分 質疑 15 分	ワークショップ1	ワークショップ2	A-1 院生セッション（経営一般・会計・ガバナンス）	A-2 院生セッション（経営一般・組織・人的資源）
	11号館502教室	11号館503教室	11号館506教室	11号館507教室
			出見世信之（明治大学）	瀬戸正則（広島経済大学）
	北方バーナーディアン の挑戦 10 一生ける限りバーナードをー 大平義隆（北海道武蔵女子大学） 西村友幸（小樽商科大学） 玉井健一（小樽商科大学）	日本経営学会における 女性会員の活動支援の 在り方について 原 拓志（関西大学） 瓜生原葉子（同志社大学） 鈴木由紀子（日本大学） 津久井稲緒（長崎県立大学） 三和裕美子（明治大学）	■企業家精神の伝播ー 企業家との近接性もたらす社会的影響の定性的分析ー 藤岡詩音（一橋大学大学院） ■ファミリービジネスにおける財務政策の構造的 特性 上村哲司（筑波大学大学院） ■コーポレート・ガバナンス改革の理論的評価 傍田真歩（明治大学大学院）	■経営理念は何によって 正当化されるかー『公正としての経営理念』と ロールズ『無知のヴェール』による階層的再構成ー 牧之内洋和 （北九州市立大学大学院） 松田憲 （北九州市立大学） ■ファミリービジネスにおける 退任類型の動的変容プロセス：L4 学習と Trusted Advisor の役割に着目して 清水勇輝 （兵庫県立大学大学院） ■サイロ化しないジョブ型開発組織 高橋英樹（東京理科大学大学院）
	A-3 院生セッション（経営一般・組織・人的資源）	A-4 院生セッション（経営一般・人的資源）・自由論題（院生報告）	A-5 院生セッション（組織・人的資源・経営一般）	A-6 院生セッション（組織・人的資源・イノベーション）
	11号館603教室	11号館604教室	11号館605教室	11号館701教室
	小沢和彦（慶應義塾大学）	長谷部弘道（日本大学）	日野健太（駒澤大学）	宮尾学（神戸大学）
	■研究プロジェクト提案の 審議停滞メカニズム：「ちきゅう」IODP 科学掘削の事例研究 森本光則（東京理科大学大学院）	■先進事例からみる日本型 ジョブ型雇用に関する探索的研究 中谷友香（神戸大学大学院）	■リーダーのボトムライン・メンタリティはいかに 従業員の時間窃盗行動を誘発するのかー自己消耗と組織ゼロサム・マインド セットの役割ー 金一飛（北海道大学大学院） 董英男（早稲田大学大学院）	■中小企業の経営改革における 組織アンラーニングー戦略的志向性に着目した 保険代理店の複数事例分析ー 吉峰直哉（京都大学大学院）
	■組織の経験をいかに変革の 原動力とするか：従業員の歴史認識に関する 概念的研究 中野和久 （北陸先端科学技術大学院大学大学院）	■日本企業におけるサステナブル経営ー人的資本の 観点からみた課題と展望ー 野村真利（神戸大学大学院）	■地域中小企業の立地創造と地域変化の展開構造ー 複数事例分析に基づく検討ー 西田陽子（明治大学大学院）	■イノベーションの40年の長期停滞と解消の動的 プロセス：日本における ビル承認過程の分析 加藤浩晃（一橋大学大学院） 軽部大（一橋大学）
	■顧客に向き合う組織はどのように顧客から遠ざかるのかー 認識枠組と注意の焦点化に関する事例研究ー 辻井潤一（横浜国立大学大学院）	■SHRMにおける多層的統合メカニズムの構造的解明ー 関係構造と階層構造の統合的分析ー 崔星宇（流通科学大学大学院）	■取引慣行からの脱却と流通構造の再編による ビジネスモデル・イノベーション：宇和島水産養殖の事例 土橋尚太（立命館大学大学院） 土橋力也（立命館大学）	■アーキテクチャル・イノベーションによる 健診内視鏡業務の再編と価値創出 木村真理恵 （小樽商科大学大学院）

9月2日（水）受付9：30～ 11号館5階ホール

自由論題報告（院生セッション）1-②

時間				
10：00～ 11：40	A-7 院生セッション （経営一般）	A-8 自由論題（院生報告）	A-9 自由論題（院生報告）	A-10 自由論題 （英語セッション）
	11号館702教室	11号館703教室	11号館704教室	11号館708教室
	森口文博（京都産業大学）	筒井万理子（近畿大学）	奈良 堂史（関東学院大学）	グエン・チ・ギア（東北大学）
	■パートタイム MBA における家族向けイベントの事例研究：同一キャンパス同時開催型の子ども向け自然科学体験の効果 小西芽衣（神戸大学大学院） 鵜丹谷瑛（神戸大学大学院） 松嶋登（神戸大学） 宮尾学（神戸大学）	■産業集積が中小企業の産業アップグレードに与える影響－中国傘メーカーの事例研究－ 阮凌鋒（神戸大学大学院）	■心理的資本とウェルビーイングに関する文献的検討－心理的資本の先行要因に着目して－ 堂西 晴香（神戸大学大学院）	■From Hidden Champions to Regional GNT Firms: A Multi Case Study of Japanese SMEs. Yingying Zhang Zhang（International Univ.） Yukio Takagaki（Surugadai Univ.）
	■薬局の存続・成長を支える「人」についての考察：長崎県の専門医療機関連携薬局（がん）を対象に 麓彩子（長崎大学大学院）	■医薬品製造における受託企業の競争力－委託受託関係の形成と構造的不可逆性－ 矢田ゆかり（明治大学大学院）	■大学職員の模範的フォローアップ習得要因 河合良彦（名古屋市立大学大学院）	■How Regional SMEs Achieve Internationalization under Resource Constraints: Comparative Case Studies from Saitama Prefecture. 秋友一広（法政大学） 高垣行男（駿河台大学）
11：40～ 12：40				■Dynamic OLI Cycle in International Business: Case Analyses of M&A and BGCs. Yukio Takagaki（Surugadai Univ.）
	昼休み・理事会			
12：40～ 14：40	ワークショップ3	B-1 自由論題 （経営一般）	B-2 自由論題 （経営一般）	B-3 自由論題 （経営一般）
	11号館502教室	11号館503教室	11号館506教室	11号館507教室
		青木英孝（中央大学）	大沼雅也（横浜国立大学）	古田成志（松本大学）
	大学院における経営学教育の現状・課題・展望 宮尾学（神戸大学） 木村有里（中央大学） 出見世信之（明治大学） 中園宏幸（関西大学） 奈良堂史（関東学院大学） 長谷部弘道（日本大学） 森口文博（京都産業大学）	■取締役会決議なき経営判断と善管注意義務－東京電力株主代表訴訟を手掛かりとして－ 中島幸介（活水女子大学） ■DX 銘柄の企業業績に関する考察：日本の経営及び資本市場との関係をふまえて 杉山佳子（東北学院大学） ■我が国企業のコーポレート・ガバナンス－機関設計問題を中心に－ 中井誠（滋賀大学）	■自動車メーカーの進出国ポートフォリオと地政学リスクのマネジメント 岡本哲弥（滋賀大学） 林美玉（甲南大学） ■ドラッカーとグローバル経営論－意義と展開－ 春日賢（北海学園大学） ■健康経営企業が新たなビジネス領域へ事業展開するプロセス 上西智子（東北大学）	■経営学研究における方法論的分断と対話可能性：実証研究・解釈研究・概念研究の比較検討 曾國哲（新潟大学） ■経営学におけるインターセクショナルリティ研究の解放的潜在力の再構築－抑圧のソートとしての出生主義と恋愛伴侶規範－ 丸山峻（新潟大学） ■現場におけるオペレーション革新の定常的不全～全社的な制度・仕組みの影響～ 佐藤大樹（東京理科大学）

9月2日（水）午後の部

自由論題報告 1-③

時間			
12:40～ 14:40 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	B-4 自由論題 (経営一般)	B-5 自由論題 (経営一般)	B-6 自由論題 (経営一般)
	11 号館 603 教室	11 号館 604 教室	11 号館 605 教室
	石毛昭範 (拓殖大学)	鄭有希 (早稲田大学)	宮崎悟 (岡山大学)
	■企業内大学の重点機能の構成と実装課題 大嶋淳俊 (宇都宮大学)	■HSP の美的感受性は職業的成功の資源となり得るか ―ワークエンゲージメント、バーンアウト、および所得水準に着目した実証的研究― 今川智美 (ビジネス・ブレイクスルー大学)	■日本の民間放送事業における制度再設計の提言 ―諸外国との比較による「ハード・ソフト分離」の必要性― 江崎康弘 (兵庫県立大学)
	■社内や職場に潜む「倫理観バグってる上司 (amoral manager)」をめぐる論点 水村典弘 (埼玉大学)	■PBL におけるチーム・パフォーマンスを最大化する介入方法の検討 赤木真由 (立命館大学) 宮尾学 (神戸大学)	■国内製造拠点の存続メカニズム～「ビジネスモデル」という視点の追加～ 加瀬祐太 (いすゞ自動車株式会社)
	■生活習慣病予備軍による習慣改善の成否 ～経営学の応用で得られる新視点～ 林直人 (株式会社ウェルネスリーダーズ) 岸本太一 (東京理科大学大学院)	■アジャイルにおけるチーム発達プロセスの再検討 ―タックマンモデルにおける混乱期の位置づけに着目して― 平井直樹 (流通科学大学)	■起業エコシステムにおける資源の再循環―テンセント・エコシステムの分析 鄭雅方 (観音大学)
12:40～ 14:40 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	B-7 自由論題 (経営一般)	B-8 自由論題 (経営一般)	B-9 自由論題 (経営一般)
	11 号館 701 教室	11 号館 702 教室	11 号館 703 教室
	高井文子 (横浜国立大学)	井上善海 (九州情報大学)	川崎千晶 (東京理科大学)
	■新製品開発に基づいた後発参入戦略 ～テクノロジーブッシュ基点の成功～ 宮川正平 (富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)	■農業法人における新規参入就農者支援の新展開―こと京都(株)を事例として― 菅原 優 (東京農業大学) 上田智久 (東京農業大学)	■従業員はいかに「望ましい自己」を呈示するのか：エンゲージメント調査への回答に関する探索的研究 梅木隆守 (近畿大学) 米田晃 (近畿大学)
	■製品開発プロセスにおけるコンセプト創造―コト/モノの実現レベルの差異とその役割― 山田歩規代 (株式会社大塚製薬工場)	■生命保険会社と生命保険代理店による顧客の獲得価値を高める活動・機能とその調整システムに関する研究 佐伯勇介 (小樽商科大学)	■クロスボーダーM&Aの統合プロセスにおける企業間関係について―統合シナジーに着目して― 徐玉琴 (目白大学短期大学部)
	■製造IoT化とサービス化 ～工作機械と産業機械のアプローチの違いは何故生まれたか 榎本俊一 (中央大学)	■低品質なサービスが改善されないメカニズム―歯科医療経営の事例分析― 萩野礼子 (医療法人社団おはぎ) 内海京久 (高知工科大学)	■正統性獲得行動とアクターの取り組み：多様な「地域活性化」 高木俊雄 (横浜市立大学) 藤岡美里 (横浜市立大学大学院)

9月2日（水）午後の部

自由論題報告 1-④

時間			
12:40～ 14:40 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	B-10 自由論題 (経営一般)	B-11 自由論題 (経営一般)	B-12 自由論題 (経営一般)
	11 号館 704 教室	11 号館 708 教室	11 号館 709 教室
	大平義隆（北海道武蔵女子大学）	永野寛子（立正大学）	中村公一（駒澤大学）
	■日本における産業財団に関する研究～「財団資本主義」の可能性を探る～ 円城寺敬浩（東京富士大学）	■取締役会の機能とダイナミック・ケイパビリティ 橋本倫明（横浜市立大学）	■市場カテゴリーの言語的構築に関する理論的考察 ～「ラベル」の機能とその応用実態に着目して～ 馬力（大阪公立大学）
	■AOM の MSR の部門昇格と日本の経営文化の未来 村山元理（駒澤大学）	■日系企業のインド進出と知的財産マネジメント Manoj Shrestha（甲南大学）	■企業の ESG 評価と M&A プレミアムの関係に関する文献レビューー理論的整理と研究課題の検討ー ペーベンロート・ラルフ（神戸大学） 周子鈺（神戸大学） アハマド・カシフ（京都外国語大学）
	■スモール・ビジネス・オリエンテーションの論理：鈴木修氏とスズキ株式会社の事例研究 平野哲也（山口大学）	■定期航空運送事業会社の理念主導型人的資本経営に関する一考察ー人材を活かす理念昇華策の検討ー 瀬戸正則（広島経済大学）	■サプライチェーンにおけるタイミング・コントロール機能 ：誰が、なぜ、担うのか？ 中道一心（同志社大学）（報告辞退）

14:55～15:10

開会式 11 号館 505 教室

理事長挨拶	原拓志（関西大学）
大会プログラム委員長挨拶	井上善海（九州情報大学）
大会実行委員長挨拶	藤田誠（早稲田大学）

統一論題報告サブテーマ 1：経営教育の現状と展望

会 場	11 号館 505 教室		
司 会	横山恵子（関西大学）		
討論者	森田雅也（関西大学）		
報告者	池上重輔（早稲田大学）	高浦康有（東北大学）	永山晋（一橋大学）
15:10～ 17:40	日本の経営教育は何を越えるべきかーWBSの実践と国際認証から考える次の100年	AI時代の経営学教育：反省的実践家を育む問いのデザイン	生成 AI 時代に異質性をどう育むか：欲望・意味・未知

17:50～

会員総会 11 号館 505 教室

9月3日（木）受付 9:30～ 国際会議場ホール

統一論題報告サブテーマ2：経営学研究の現状と展望

会 場	国際会議場井深大記念ホール		
司 会	小沢貴史（神戸大学）		
討論者	舟津昌平（東京大学）		
報告者	内田大輔（慶應義塾大学）	清宮徹（西南学院大学）	清水洋（早稲田大学）
10:00～ 12:30	コーポレート・ガバナンス 研究の現状と展望	ヨーロッパ経営学との出会い： ポストモダンの視座の展開	イノベーション研究の現状 と展望

12:30～13:30

昼休み・理事会

日本経営学会創立 100 周年記念講演

— 創立 100 周年に想う —

会 場	国際会議場井深大記念ホール		
司 会	木村有里（中央大学）		
理事長挨拶	原拓志（関西大学）		
共催校挨拶	横山将義（早稲田大学商学学術院長）		
13:30～ 16:30	片岡信之 （龍谷大学名誉教授）	上林憲雄 （神戸大学）	田中一弘 （一橋大学）
	（休憩）		
	中瀬哲史 （大阪公立大学）	藤田誠 （早稲田大学）	
閉会挨拶	100 周年記念事業委員会委員長 百田義治（駒澤大学名誉教授）		

17:30～19:30

懇親会

リーガロイヤルホテル東京 3 階 ロイヤル・ホール

9月4日（金）受付9：30～ 11号館5階ホール

自由論題報告・国際委員会企画セッション・ワークショップ2-①

時間				
10：00～ 12：00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	国際委員会企画 セッション		ワークショップ4	C-1 自由論題（経営一般）
	11号館502教室		11号館503教室	11号館506教室
	Yuhee Jung (鄭有希) Waseda University (日本)			黒澤壮史 (日本大学)
	Collaborative Research in Japan: Prospects and Challenges 日本における国際共同研究：可能性と課題 You はなぜ日本でII 【Panelist1】 Greg Bamber, Monash University (オーストラリア) University of Warwick (イギリス) 【Panelist2】 Wai Yeung (Wealth) Tang, University of Melbourne (オーストラリア) Keita Kato (加藤 敬太), Osaka Metropolitan University (日本) Erica Coslor, University of Melbourne(オーストラリア) 【Panelist3】 Hsu Yuhsu (許 佑旭), Meiji University(日本) 【Discussant】 Xavier Castañer, University of Lausanne (スイス)		地域における中小企業の 人材確保と大学の役割 瀬戸正則(広島経済大学) 角田美知江(札幌大学) 木野龍太郎(福井県立大学) 中村貴治(長崎県立大学) 下畑浩二(熊本県立大学)	■ヴィーガン・アクティビズムにおける多様なジェンダー日本・台湾・南アジアの比較分析－ 古瀬公博 (武蔵大学) 大平修司 (武蔵大学) ■地方独立行政法人移行の効果 一高度急性期・急性期病院の分析－ 鈴田祐介 (武雄アジア大学) ■ローカル・ゼブラ企業における社会性確保の内発的プロセス 一経営理念と審美的判断に着目して－ 井登友一 (立命館大学)・渡邊文隆 (京都大学)・佐藤真陽 (一橋大学大学院)・江連千佳 (東京大学大学院)・山田仁一郎 (京都大学)
	C-2 自由論題（経営一般・組織・人的資源）	C-3 自由論題（組織・人的資源）	C-4 自由論題（組織・人的資源）	C-5 自由論題（組織・人的資源）
10：00～ 12：00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	11号館507教室	11号館603教室	11号館604教室	11号館605教室
	増田靖 (光産業創成大学院大学)	伊藤真一 (目白大学)	黒澤佳子 (拓殖大学)	西之坊穂 (立命館大学)
	■中小企業論における物語学習一学びのナラティブ・アプローチ 本多哲夫 (大阪公立大学)	■組織間統合における戦略的意味形成の媒介プロセス -大学合併事例によるプロセス理論の精緻化- 河崎智之 (小樽商科大学)	■組織生態学を用いた木工業産地の比較研究一旭川と大川の年齢、期間、世代効果と資源分割一 近藤弘毅 (北海学園大学)	■リーダーの心理的資本が組織レジリエンスに及ぼす影響一逆境の深刻度を調整変数とした検証 戸田信聡 (大阪経済大学)
	■サステナビリティ実務におけるAIの活用：実務者の学習から組織実践への展開に関する探索的研究 中尾悠利子 (関西大学) 中園宏幸 (関西大学) 石野亜耶 (広島経済大学)	■プラットフォーム経済成熟期における日本企業の経営戦略一制度・文脈・組織能力の統合的分析一 芝香 (ネクストンサエティ株式会社)	■組織ジェンダー研究の理論的展開と今後の展望および課題についての考察:Gender, Work and Organization 誌の文献レビューをもとに 米田晃 (近畿大学)・中村暁子 (北海学園大学)・柳淳也 (京都大学) 崔麗超 (関西外国語大学) 内藤知加恵 (早稲田大学)・林部由香 (岡山商科大学)・福原康司 (福岡工業大学)・本田龍司 (横浜市立大学大学院)・渡部あさみ (岩手大学) Zhao Weijie (京都大学大学院) 清宮徹 (西南学院大学)	■人的資本経営における情報の「開示」および「活用」をめぐる考察 橋村政哉 (広島国際大学)
	■組織不正における経営者の限定合理性と限定倫理性一業績プレッシャーと成功体験による倫理鈍麻の分析一 脇拓也 (獨協大学)	■企業における単一言語主義のパラドックス：日本企業の組織的言語能力と国際化 氏家佐江子 (SBFコンサルティング合同会社)	■女性事業承継者の正当性 (legitimacy) 形成プロセスに関する研究 一ファミリービジネスにおける女性リーダーシップ開発の理論構築一 日高靖和 (就実大学) 洪性奉 (摂南大学)	■組織における継続的な新規事業創造とエフェクチュエーション 山口みどり (東京経済大学)

9月4日（金）受付9：30～ 11号館5階ホール

自由論題報告 2-②

10：00～ 12：00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	C-6 自由論題 (組織・人的資源)	C-7 自由論題 (英語セッション)	C-8 自由論題 (組織・人的資源経営 戦略)
	11 号館 701 教室	このセッションは A-10 (9月2日午前) に移動しました	11 号館 703 教室
	王英燕 (慶應義塾大学)	グエン・チ・ギア (東北大学)	伊藤泰生 (千葉商科大学)
	■アプリシエイティブ・インクワイアリー研修が心理的資本と創造性に及ぼす影響—看護師を対象とした準実験デザインによる検証— 厨子直之 (和歌山大学)	■From Hidden Champions to Regional GNT Firms: A Multi Case Study of Japanese SMEs. Yingying Zhang Zhang (International Univ.) Yukio Takagaki (Surugadai Univ.)	■ソーシャル志向組織の事業維持のマネジメント—アジア新興国の事例から— 山本崇雄 (神奈川大学)
	■AI 導入は従業員のキャリアを脅かすのか?— AI 自己効力感とリーダーの AI 象徴化に着目したキャリア持続可能性の検討 — 董英男 (早稲田大学大学院) 鄭有希 (早稲田大学)	■How Regional SMEs Achieve Internationalization under Resource Constraints: Comparative Case Studies from Saitama Prefecture. 秋友一広 (法政大学) 高垣行男 (駿河台大学)	■戦略的先見性と組織成果: その境界条件に関する実証分析 鈴木修 (関西学院大学)
10：00～ 12：00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	C-9 自由論題 (組織・人的資源)	C-10 自由論題 (組織・人的資源)	C-11 自由論題 (イノベーション)
	11 号館 704 教室	11 号館 708 教室	11 号館 709 教室
	竹内規彦 (早稲田大学)	梁取美夫 (早稲田大学)	近能善範 (法政大学)
	■教えることによる学習とその組織的活用のメカニズム—自動車産業・企業内訓練校のケース— 島内高太 (駒澤大学)	■多国籍企業の組織文化—英国日系企業のケース— 咲川孝 (中央大学)	■ソーシャル・イノベーション創出プロセスのマルチレベル分析 —ソーシャル・アントレプレナーシップにおける技術革新と社会的価値の統合— 田代智治 (長崎県立大学)
	■健康経営のスパイラル関係—ウェルビーイングと組織要因— 渡辺林治 (東京大学)	■「心理的安全性」の概念が企業不祥事研究に与える視座 鈴木貴大 (日本大学)	■地域コミュニティにおける空間的動態とインクルーシブイノベーションの生成 藤原章 (長崎総合科学大学)
12：00～12：50 昼休み・理事会	■上司から見た部下のフォローアップとリーダーシップ 渡部博志 (武蔵野大学)	■日本企業におけるグローバルミドルリーダー行動の探究 島田善道 (大阪学院大学)	■地域エコシステムと地域的知識創造—多摩信用金庫の事例研究— 廣瀬文乃 (政策研究大学院大学) 桂信太郎 (高知工科大学)

12：00～12：50

昼休み・理事会

9月4日（金）自由論題報告 2-③

12:50～ 14:00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	D-1 自由論題 (英語セッション)	D-2 自由論題 (イノベーション)	D-3 自由論題 (イノベーション)
	11 号館 502 教室	11 号館 503 教室	11 号館 506 教室
	坂野友昭（早稲田大学）	野林晴彦（金沢星稜大学）	久保田達也（成城大学）
	■ The Current State and Challenges of Vocational Education in Japanese High Schools and Universities. 宮下清（長野県立大学）	■ 社会をハッピーにする経営の論理：企業における問題意識，意思・理想の策定，関係者との協働，イノベーションの創出，競争優位の確立，幸せの醸成の観点から 森俊也（長野大学）	■ コミュニティ・イノベーションシップとメタ「両利き」の地域経営 ―― 福島・Community MICE を事例とした共創戦略形成の探索的研究―― 遠藤哲哉（福島学院大学） 小野寺哲夫（東京保健医療専門職大学）
	■ Corporate Strategic Responses to AI Disruption. Kashif Ahmed (Kyoto Univ. of Foreign Studies) Nabeel Muhammad (PwC Strategy) Ahmad Arslan (KFUPM Business School) Mariangela Vecchiarini (Univ. of North Georgia) Lou Marino (Kennesaw State Univ.)	■ 日本短角和牛における生産構造からみるブランド推進の現状と課題 小山尚貴（弘前大学）	■ 技術開発プロセスにおける外注先のシフト ～プロセスの進展を左右する盲点～ 古田敦史（大成建設株式会社）
12:50～ 14:00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	D-4 自由論題 (イノベーション)	D-5 自由論題 (イノベーション・経営戦略)	D-6 自由論題 (経営戦略)
	11 号館 507 教室	11 号館 603 教室	11 号館 604 教室
	積田淳史（成城大学）	田中克昌（文教大学）	高橋和宏（同志社大学）
	■ オープン・イノベーション 2.0 における「人際（じんざい）」概念の検討 ― アイン「チョイソコ」事例を通じた既存概念との差別化 ― 山田貴子（立命館大学）	■ 製造業の AI 活用－知識創造理論から見た現状分析と課題の考察－ 速水悟（早稲田大学）	■ デジタルマッチングビジネスの拡大～成否を分ける初動の戦略～ 高浦かな子 （キヤノンマーケティングジャパン株式会社）
	■ 成熟市場におけるデザイン・ドリブン・イノベーションと競争戦略－家庭用エアコン業界の事例分析－ 趙彤基（静岡県立大学）	■ 半導体材料産業における模倣困難性を活用したサプライチェーンのリコンフィギュレーション戦略 百武仁志（淑徳大学）・中山健（仁愛大学） 丹野勲（神奈川大学）	■ 小規模大学の持続的発展に向けた差別化戦略の形成に関する実践的アクションリサーチ序説 文智彦（埼玉学園大学）
12:50～ 14:00 自由論題 報告 報告 20 分 質疑 15 分	D-7 自由論題 (ガバナンス)	D-8 自由論題 (CSR・サステナビリティ)	D-9 自由論題 (会計・ガバナンス)
	11 号館 605 教室	11 号館 701 教室	11 号館 702 教室
	柴田明（慶應義塾大学）	松野奈都子（日本大学）	柴野良美（京都産業大学）
	■ ドイツ同族企業の統治構造と経営戦略の合理的選択 堀口朋亨（国土館大学）	■ サステナビリティ開示基準と企業価値の向上－サステナビリティ経営の課題と展望－ 八木俊輔（追手門学院大学）	■ 日本企業における不正会計とコーポレート・ガバナンスの構造分析 ― 第三者委員会報告書の比較研究― 安達巧(県立広島大学)
	■ 第 2 次大戦終結までのドイツの企業経営－第 2 次大戦後およびアメリカとの比較視点をふまえた分析－ 山崎敏夫（立命館大学）	■ 株主提案が企業のサステナビリティに与える影響 鳥居陽介（明治大学）	■ ICP マネジメントアカウンティングの体系 平岡秀福（創価大学）
	D-10 自由論題 (ガバナンス)	D-11 自由論題 (英語セッション)	
	11 号館 703 教室	11 号館 704 教室	
	中園宏幸（関西大学）	山野井順一（早稲田大学）	
	■ 取締役ネットワークと企業業績：パネルデータによる計量分析から 西剛広（明治大学）	■ The Relationship Between Nonfinancial Incentives and Corporate Sustainability Performance: Evidence from Japan. Kevin Massmann (Tokyo International Univ.) Ralf Bebenroth (Kobe Univ.)	
	■ 中国企業のガバナンスにおける特殊性 西村晋（富士大学）	■ Beyond CSV: Toward a Furusato-Oriented Corporate Citizenship Business Model: Evidence from Japanese Community-Oriented Enterprises. Sairan HAYAMA (Takushoku Univ.)	

14:10～15:20

学会賞セッション

11 号館 505 教室

15:20～

閉会式

11 号館 505 教室

【大会開催要領】

1. 大会会場 早稲田大学早稲田キャンパス 〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1
2. 大会期間 2026 年 9 月 1 日（火）～9 月 4 日（金）
3. 大会参加費・懇親会費

		一般会員	大学院生及び一般会員 以外の個人会員*
大会参加費	事前支払	6,000 円	3,000 円
	当日支払	7,000 円	4,000 円
懇親会費	事前支払	6,000 円	6,000 円
	当日支払	7,000 円	7,000 円

*準会員、シニア会員、特別名誉会員、名誉会員、特別会員の方

*事前の参加登録および参加費・懇親会費支払は下記のサイト（プログラム末に QR コードも記載）で行っていただきます（参加登録後に、決済サイトが案内されます）。領収証は事前にクレジットカード決済された方へレシートが配信されます。このレシートは、今大会の正式な証憑となります

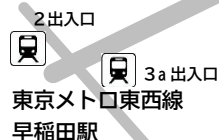
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/jaba100th/meeting100/>

- ①事前支払期限 2026 年 8 月 26 日（水）（すでに締切りました）
- ②事前にお支払い頂いた大会参加費および懇親会費の返金いたしかねますので、ご了承ください。
- ③昼食の準備はございません。11 号館内や周辺のコンビニエンスストアあるいは食堂をご利用ください。
4. 創立 100 周年記念事業の一環として試験的に 9 月 2 日と 3 日の 2 日間、託児サービスを実施します。定員に余裕があるため 8 月 24 日まで申込みを受付けます（すでに締切りました）。

5. 会場へのアクセス

- ・ J R 山手線
高田馬場駅から徒歩 20 分
- ・ 西武鉄道 西武新宿線
高田馬場駅から徒歩 20 分
- ・ 東京メトロ 東西線
早稲田駅から徒歩 5 分
- ・ 東京メトロ副都心線
西早稲田駅から徒歩 17 分
- ・ 都バス 学 02（学バス）
高田馬場駅 - 早大正門
- ・ 東京さくらトラム（都電荒川線）
早稲田駅から徒歩 5 分

会場周辺 MAP



6. 会員控室は 501 教室（2 日と 4 日）です。
3 日は、国際会議場 3 階第 3 会議室が会員控室となります。

7. 学内無線 LAN 接続 別に配布した接続法をご参照ください。eduroam も利用可能です。

- (1)11 号館内（2 日と 4 日）

ワイヤレスネットワーク接続（SSID）（A）：

waseda-event009

セキュリティーキー（B）：

Mf8eWSGB

(2)国際会議場内（3日）

ワイヤレスネットワーク接続（SSID）（A）：**waseda-event008**

セキュリティーキー（B）：**vU7ypsB5**

8. 問合せ先

大会事務局 jabataikai@ibi-japan.co.jp

大会実行委員会 jaba100@list.waseda.jp

【会場案内図】

11 号館

5 階



6 階



7 階



国際会議場井深大記念ホール



参加登録サイト QR コード



締切 8月26日（水）23：59(すでに締切りました)